

12/4
早稿

病床 4年間で 5700 削減

厚生労働省は二日、全国四百 検討が求められていた。

三十六の公立・公的病院の病床 調査は二年九十月に都道府県を通じて実施。病床数は、五七七百削減されたと明らかに された。これらの病院は、限られた医療資源を効率的に活用するため、診察実績などに応じて再編・統合を含む病床数見直しの

回復期は約五千増えて約一万五千九百床だった。

四百三十六病院全てが、病床数を削減したわけではなく、地域で検証を続けている病院も多い。

「新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ改めて検討

中」「コロナ対応のため検討困難」といった理由を示している

「見直す必要がない」と結論付いた病院もある。

高齢化を踏まえた医療体制見直しの議論を促すため、厚労省は一九年九月に四百二十四の病院名を公表。その後、数を修正した。

全国の公立・公的病院